

福島大学・郡山市連携事業「農学実践型教育プログラム」  
福島大学食農学類の学生が郡山市特産品である「ナシ」、  
「郡山ブランド野菜」を使った商品開発を行います。



2024年7月23日

郡山市農林部

農業政策課

課長 佐久間 守隆

ターゲット 2.4

TEL：924-2208

SDGs ターゲット 2.4 「災害に対する適応能力を向上させ、持続可能な食料生産システムを確保し、強靱な農業を実践する」

福島大学食農学類と郡山市の連携事業の一環として本市の食と農に関する課題に一年を通して取り組む「農学実践型教育プログラム」。

本市特産品である「ナシ」、「郡山ブランド野菜」を活用し加工品の開発に取り組む学生達が、開発の協力をいただく本市製菓会社を訪問し、開発中の総菜・スイーツの試食及び検討を行います。

- 1 日 時 8月1日(木) 13:30～
- 2 場 所 郡山食品工業団地協同組合事務局棟  
(福島県郡山市富久山町久保田郷花4-12)
- 3 内 容 13:30頃  
郡山食品工業団地協同組合事務局棟到着  
開発中の総菜・スイーツの試食及び検討
- 4 参加者 福島大学食農学類学生 11名  
福島大学食農学類教員 2名  
本市農業政策課職員
- 5 協力 株式会社 郡山製菓



#### 福島大学食農学類 農学実践型教育プログラム

学生と教員をメンバーとして地域の食と農に関する課題に取り組むプログラムで、県内7自治体で実施されています。

#### 福島大学と郡山市における農業に関する連携

平成25(2013)年に福島大学経済経営学類・大学院経済学研究科と連携協定を締結。その後、平成31(2019)年4月1日開設の福島大学食農学類と連携協力に関する覚書を締結し、公開授業の開催、農学実践型教育プログラムの実施など、農業や食品産業等の発展及び振興に向けた取り組みをしています。

#### 郡山市産梨

熱海町を中心に幸水、豊水、二十世紀等の品種が栽培されており、中でも特選郡山梨は、光センサーの導入により、みずみずしく糖度の高い(12.5度以上)品質が自慢の美味しい梨です。

#### 郡山ブランド野菜

年間数百品種の野菜を育て野菜を知り尽くした目利きである生産者が、郡山の土地や気候との相性から品種を選定し、郡山市を代表する野菜を作ろうと2003年からスタートしたプロジェクト。

現在14種の郡山ブランド野菜が目利きの生産者によって生産されています。



2024(令和6)年郡山市は市制施行100周年!!

ひらけ 未来へ こおりやま